

令和3年度(2021年度)第9回おゆみ野ほたる会役員会議事録(文責・佐藤)

【日時】令和3年12月5日(日)13:00~14:45

【場所】おゆみ野ふれあい館 2階 サークル室3

【参加者】橘川(会長)、田邊(副会長)、酒井(副会長)、神保(会計)、佐藤(書記)

金澤(1班長)、伊藤(2班長)、野上(3班長)、金井(4班長)、小川(5班長)

〈会長よりおゆみ野地区連絡協議会の報告〉

- ・再来年以降に渋滞緩和・利便性向上のため、鎌取駅南口の駅前ロータリーの道幅拡張工事が計画されている。
- ・コロナ等感染症対策に配慮しながら「四季の道駅伝」を2022年2月20日(日)に実施する予定。回覧板で周知する。
- ・申請のあった防犯カメラ3台について、12/20より支柱工事を開始。2022年1月中旬以降稼働予定。
- ・各自治会長がおゆみ野地区連絡協議会を欠席する場合は、代理出席者(副会長)を立てること。それが困難な場合は、当日の午前9:30~10:00までの間に配布物を受領すること。

〈連絡事項〉

1. おゆみ野ほたる会のHP上に、過去の年度の泉谷小広報誌「広報いずみや」がアップされていた件の削除が完了した(佐藤)
2. 消火器の回収・配付が11/20(日)に1日で完了した。回収分消火器の業者への引渡しを12/15(水)に予定。代金は、業者による消火器(回収分)の確認が終わった後に支払う。各役員の意見として、以下が挙がった。①開始から30分程で半分の交換ができたので、次の時間設定を90分から60分へ短縮しても良いのでは。②高齢者への配慮として、希望者には事前にお届けするような仕組みがあっても良いのでは③使用期限とリサイクル期間が違うため、勘違いしている会員が複数いた。その為、消火器の交換希望を躊躇する会員もいた。回覧調査の後に、声掛けや、確認が必要。次回交換は2026年。
3. 11/21に実施されたソフトボール大会は、エステシティの方達との合同チームとして6名の会員が参加した。1敗1引き分けで2試合を行った当日の様子を回覧板で周知する。
4. 11/21(日)14:00~15:40@サークル室5にて「おゆみ野ふれあい館予約調整会議」を開催。
 - ・1/16(日)、2/6(日)、3/6(日)に「役員会」
 - ・3/20(日)に「新旧役員の引継ぎ会」、3/27(日)に「総会・防災会」
 - ・マイナンバーカードの出張申請受付の希望があった場合の為に、2/18(金)と2/25(金)に「受付会」
 - ・新年度役員の分として4/10(日)、5/1(日)、6/5(日)に「役員会」の予約をした。(時間は何れも13-17時、場所は2月と3/20、5/1、6/5は「サークル室5」でそれ以外は「サークル室3」)
 - ・上記とは別に、3/27(日)の「総会」として「サークル室2」(壁を取り払い、広く使用する)を重ねて申請したい。ふれあい館における「サークル室2」の管理は高齢者活動施設として、全く別の団体が管理している。こちらの予約が14日前から可能になるので、3/13に申請する。(平成30年に「サークル室2」の利用を申し立てた一部の自治会(ほたる会は含まれず)は、前月の14日から予約可能との特例があり、ほたる会としては不利な状況ではあるが、申請してみる。)※「千葉銀行おゆみ野センター」は現在利用不可能な状態。こちらが借受け可能であれば、総会はここで実施したい。
2022年1月以降、施設の貸し出し規定に沿って、予約申請してみる。
なお、「おゆみ野ふれあい館予約調整会議」の幹事は2020年度から輪番制となっており、今年度は「ほたる会」(田邊)と「5丁目町内会」で担当したが、来年度は「六丁目東自治会」と「つくし会」。次回は5/15(日)14-17時@サークル室5予定。
5. 12/11の防災訓練は予定通り、各個人で行う清掃活動と「無事ですタオル」掲出確認とする。班長は当日午前10:00~11:00の間に班内の掲出状況を確認し、掲出率等が計算できるようにする
6. ゴミステーションに掲示する「ゴミの出し方案内」「地域外からのゴミ出し禁止」の看板、及び各家庭へ配布予定の「家庭ごみの減量と出し方」ガイドブックについて(田邊)
 - ・ゴミステーションに掲示中の看板(印刷された掲示物)の劣化等の件で確認したところ、若葉緑環境事業所と区役所・地域振興課の管轄であり、在庫分を頂いた。各班に必用部数を分けた。追加の要望があれば、連絡ください。
 - ・ゴミの出し方ガイドブック「家庭ごみの減量と出し方」の最新号は令和3年3月改訂版であり、それ以前と内容に変更がある。改訂以降に千葉市から各家庭に改めて配付された様子はない。もし必要であれば、まとめてもらうので、各班で必要数をとりまとめください。

〈議題〉

1.歳末助け合い募金は例年通り5,000円とする。

2.回覧板でマイナンバーカードの出張申請受付の希望を募った結果は希望者なしとなった為、申請はしない。(ふれあい館の予約もキャンセルする。)

3.会員より要望のあった1班の抜け道道路(危険箇所)への対応について

- ・「通学路にもなっている、歩道と車道の区別のない道路」を、抜け道としてかなりの頻度で利用されている状況が見られる。スピードが速く危険な上、路駐も多い。歩行者を守る為、立て看板、ハンパ、イメージハンパ(ダイヤモンド型)等の対応を検討したい。

- ・過去にハンパの申請を試みたが、音や震動が気になるとの住民の反対意見があり、取りやめた経緯がある

- ・道路に白線等を施工するか否かは、警察が確認し、地元住民の意見を聞いた上で判断される。自治会としても「要望・推進」する

4.次期役員について①1月中にほぼ決定②2月に現役員で情報共有する。③3月の総会にて承認。過去の役員候補を確認したい方は会長まで連絡ください。各班で候補者が決まったら、班長と共に会長が候補者宅を訪問し、正式なお願いと意思の確認をする。

5.総会については、感染予防対策を徹底し、集会方式とする。もし、緊急事態宣言発出等、人を集めることが困難な状況になった時は、書面決議方式とする。昨年のように緊急の回覧で書面決議する場合は、同時に資料を配付してほしいとの要望があった。今年度は総会資料を、総会前の3月の回覧で会員へ配付したい。前年度総会の意見として挙げた内容については

①「自治会をNPO法人化にする要望」については、当おゆみ野ほたる会が不動産を持っていない為、資格がないのではないだろうか

②「井戸水水質検査の要望」については実施済み

③「会費の繰越金の消化」については、今年は防災・防犯に力点を置き、消火器の更新、防犯灯の修理・新規設置、防犯関係用具の更新・新規購入、発電機等備品の点検・修理をした。今後については、例えばHP管理等自治会活動の一部についての外部委託や、高齢者見守りアプリ、緊急連絡アプリの活用、ポータブル充電機の整備等の意見が出たが、来年以降の検討課題として申し送りたい。

④「総会は集会を希望する」については、基本集会方式とする。「役員を選出方法」については、例えば会長は副会長の経験がある人、知名度のある人、役員の仕事をよく理解しているになってほしい等の意見があった。それは望ましいことであるが、実際そのようにルール化すると、役員選出は困難と予想される。年代による違いだけでなく、仕事や子育て、介護、家族構成等、個人個人の状況が違う中で役員を引き受けるので、柔軟な対応が重要ではないか。経験が不足する分は引継ぎでカバーし、不明な点や困った事は前役員へ相談する等して、皆で協力して補っていききたい。

⑤「役員報酬の金額が低い」との意見については他の自治会の状況を調べた。連絡協議会で聞いたところでは、連協の会長が3万円、自治会の会長は1万から2万円が多いとの回答だった。金額を変更するなら総会議案となるが、どうか？自治会役員はボランティアとの意識が抜けず、報酬という方式に違和感があるとの意見もあり、引き続き検討が必要である。

⑥ 今年度の総会議案については a)防犯パトロール隊則改訂 b)役員報酬細則に伴う会則改訂が挙げられているが、他にあるか？コロナという特殊な環境下、社会ではオンラインでの自宅勤務が推奨され、PC やスマホを活用した非対面・非接触での会議を含めた意思疎通が定着しつつある。自治会費の余剰金の使い方について、話があったが、個人の物に頼らず、自治会のスマホやタブレットを整備してもよいのではないかと。根本的な問題として、役員会を毎月持つ必要が本当にあるのか、再考する時期にきているのではないかと。会議の内容が事務連絡であるなら、集まる以外の伝達方法で済むし、他の自治会では、役員が集まる機会が隔月だったり、四半期に一度だったりするところもある。地域が高齢化する中で、役員を選出することが難しくなりつつある。防犯パトロールも以前は、会員の有志が主流で行っていたのだが、近年はボランティアが集まらず、ほぼ役員だけで行っている状況。毎月の役員会やパトロールに出席するため、家族との予定が制限されたり、職種によっては週末が休日ではないので、仕事を調整して役員会に出席し、その他に自治会行事の運営やおゆみ野ほたる会以外の外部行事もあつたりで、役員の負担感は大い。自治会の現状を細かく検討しながら、行事の見直しが必要だ。今年度はコロナ禍の中で、通常に比べて行事は1/2~1/3に減っている。日常に戻るまでにまだ数年はかかるだろうが、それまでに時代の変化に対応した、今後のおゆみ野ほたる会の方向性を見直すチャンスではないだろうか？規模も大きく、行事も多彩で活動的だった「おゆみ野ほたる会」も変化の時を迎えている。今後の運営方針等について、歴代の会長に集まって頂き、何をやめて、何を残すのか、中・長期的な方針を話し合ってもらおう機会があると良い。

6.防災倉庫棚卸を1月16日(日)午後1時より役員会を兼ねて行う。古い書類の廃棄(シュレッダー処理)も同時に行う。

7.「1班の合併について」以前から課題として挙げられている。2022年度初めには5班に10世帯の新規転入が見込まれ、おゆみ野ほたる会全体の班編成を見直す良い機会ではあるが、現時点では現状のまま変更しない。2019年に1班の会員へ「2班との合併に関するアンケート」を取っているが、1班以外の会員はその内容も知らない等、会員の意見・要望のとりまとめが不十分で時期尚早と考えられる。5班の新規転入者がおゆみ野ほたる会に定着し、落ち着いた時点で、今後の自治会の様々な課題を考慮した、新たな班編成を考えるのが

良い。

〈その他〉

- ① 12/3避難所運営委員会第2回全体会議が開催され、マニュアル改訂の意見のとりまとめがあった。2月に今年度最後の委員会が予定されている。そこで改訂版のマニュアルが配付になる。避難所運営委員となっている4名の方は2月の役員会にマニュアルをお持ちください。
- ② ほたる生態園前に整備した防犯街灯について、元が「駐車場に設置された街灯」だった為、タイマー付きで夜間に消灯していることが判明した。地域振興課へ相談し、蛍の育成に悪影響のないように配慮し、明るすぎる等近隣住民の苦情がないことを確認した上で、夜間の点灯を要望した。現在調整中。
- ③ 墓地の付近にある3班内のゴミステーションに、新たな防犯街灯の設置を希望する。次年度への申し送りとする。

次回 ほたる会役員会兼防災倉庫棚卸 1月16日(日)13:00～ 防災倉庫前

以上